



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 アコム株式会社

コード番号 8572 URL <https://www.acom.co.jp/corp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 木下 盛好

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 岡本 貴史 (TEL) 03-5533-0861

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日 配当支払開始予定日 2019年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (国内外機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	139,290	1.4	50,812	6.0	50,144	4.0	45,098	13.2
2019年3月期第2四半期	137,323	6.5	47,956	24.9	48,207	24.2	39,839	15.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 51,743百万円(33.2%) 2019年3月期第2四半期 38,833百万円(6.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	28.79	—
2019年3月期第2四半期	25.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,265,097	426,454	31.8
2019年3月期	1,301,908	381,501	27.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 402,743百万円 2019年3月期 356,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
2020年3月期	—	2.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	275,500	△0.6	87,600	52.1	87,900	51.0	75,500	99.8	48.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年3月期2Q	1,596,282,800株	2019年3月期	1,596,282,800株
2020年3月期2Q	29,668,592株	2019年3月期	29,668,592株
2020年3月期2Q	1,566,614,208株	2019年3月期2Q	1,566,614,208株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2019年11月6日 (水) に国内機関投資家・アナリスト向け決算説明会、ならびに海外機関投資家・アナリスト向け電話会議を開催する予定です。なお、当日使用する決算補足説明資料は、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。また、決算説明会の動画については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結損益計算書関係)	9
3. 【参考】四半期財務諸表(個別)	10
(1) 【参考】四半期貸借対照表(個別)	10
(2) 【参考】四半期損益計算書(個別)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府による各種政策もあり、緩やかな景気回復が期待されています。一方、海外経済の動向と政策の不確実性、金融資本市場の変動の影響など、景気を下押しする可能性が、引き続き存在しております。

当ノンバンク業界においては、市場規模が緩やかに拡大しております。一方、利息返還請求は着実に減少しているものの、外部環境の変化等の影響を受けやすいことから、引き続き動向に留意する必要があります。

このような中、当社グループは、「一人でも多くのお客さまに最高の満足を感じていただき、個人ローン市場において社会に信頼されるリーディングカンパニーを目指す」という経営ビジョンを掲げております。当期を初年度とする中期経営計画では、「環境変化にスピード感をもって対応し、持続的成長と企業価値の向上を図るとともに、お客さまの期待を超えるサービスを創出する」という中期経営方針の下、中核3事業と位置付けているローン・クレジットカード事業、信用保証事業、海外金融事業の業容拡大をはかるとともに、市場の健全な発展に寄与してまいります。

当第2四半期連結累計期間における経営成績は、連結子会社でありましたPT. Bank Nusantara Parahyangan, Tbk. (以下バンクビーエヌピー)の全株式を売却し、連結の範囲から除外したことによる影響が含まれております。営業収益はバンクビーエヌピーの連結除外により銀行業貸出金利息が減少したものの、当社及びタイ王国のEASY BUY Public Company Limitedの営業貸付金利息が増加したことを主因に1,392億9千万円(前年同期比1.4%増)となりました。一方、営業費用はバンクビーエヌピーの連結除外を主因として、884億7千8百万円(前年同期比1.0%減)となりました。この結果、営業利益は508億1千2百万円(前年同期比6.0%増)、経常利益は501億4千4百万円(前年同期比4.0%増)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、バンクビーエヌピーの株式売却により、特別利益に98億7千5百万円、同社がPT Bank Danamon Indonesia, Tbk.との合併に伴い計上した合併関連費用に加え、当社の器具備品の一部を減損処理したことを主因として特別損失に47億8千4百万円計上したことにより、450億9千8百万円(前年同期比13.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は368億1千1百万円の減少、純資産は449億5千2百万円の増加となりました。資産、負債、純資産の増減状況は次のとおりであります。なお、当該増減には、連結子会社でありましたバンクビーエヌピーを連結の範囲から除外したことによる影響が含まれております。

(資産の部)

資産の部については、流動資産が288億3千7百万円の減少、固定資産が79億7千4百万円の減少となり、資産合計では368億1千1百万円の減少となりました。流動資産の主な増減内容は、銀行業貸出金(483億3千1百万円)、現金及び預金(33億2千5百万円)などの減少、営業貸付金(236億1千2百万円)、割賦売掛金(65億2千8百万円)の増加であります。また、固定資産の主な減少内容は、投資有価証券(30億8千2百万円)、器具備品(22億3千3百万円)、繰延税金資産(17億4千万円)などです。

(負債の部)

負債の部については、流動負債が949億6千9百万円の減少、固定負債が132億5百万円の増加となり、負債合計では817億6千3百万円の減少となりました。主な減少内容は、銀行業預金(523億1千9百万円)、利息返還損失引当金(169億9千2百万円)、借入金・社債などの資金調達残高(58億2千2百万円)などです。

(純資産の部)

純資産の部については、利益剰余金の増加により株主資本が435億3千2百万円の増加、為替換算調整勘定の増加によりその他の包括利益累計額が30億3千7百万円の増加、非支配株主持分が16億1千6百万円の減少となり、純資産合計では449億5千2百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は4.4ポイント増加し31.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期連結業績見通しについては、2019年5月14日に公表いたしましたとおり、営業収益2,755億円、経常利益879億円、親会社株主に帰属する当期純利益755億円を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報等に基づいて作成したものであります。しかしながら、当社グループの事業展開上リスクとなる可能性がある要素が複数存在しており、とりわけ利息返還請求の動向は、外部環境の変化等に影響を受けやすいことから特に不確実性が高く、その影響として利息返還損失引当金繰入額を計上する場合があります。

最終の業績はこれらのリスクを含むさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	85,546	82,220
営業貸付金	1,000,428	1,024,041
銀行業貸出金	48,331	—
割賦売掛金	63,740	70,269
買取債権	9,435	9,432
有価証券	479	—
原材料及び貯蔵品	64	39
その他	91,327	86,801
貸倒引当金	△76,532	△78,819
流動資産合計	1,222,821	1,193,984
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,791	3,576
器具備品（純額）	9,606	7,372
土地	3,196	3,123
その他（純額）	1,269	1,005
有形固定資産合計	17,864	15,077
無形固定資産		
のれん	3,250	2,843
ソフトウェア	5,387	4,755
その他	50	50
無形固定資産合計	8,687	7,648
投資その他の資産		
投資有価証券	4,247	1,165
退職給付に係る資産	3,898	3,496
繰延税金資産	36,117	34,377
差入保証金	5,035	5,075
その他	4,266	5,253
貸倒引当金	△1,032	△981
投資その他の資産合計	52,534	48,385
固定資産合計	79,086	71,112
資産合計	1,301,908	1,265,097

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	509	771
短期借入金	11,547	13,404
コマーシャル・ペーパー	39,998	29,998
1年内返済予定の長期借入金	146,714	112,365
1年内償還予定の社債	41,519	47,365
銀行業預金	52,319	—
未払法人税等	7,772	7,081
債務保証損失引当金	9,661	9,002
資産除去債務	10	238
割賦利益繰延	42	40
その他	16,728	11,586
流動負債合計	326,824	231,855
固定負債		
社債	202,691	196,500
長期借入金	282,671	319,685
繰延税金負債	28	—
役員退職慰労引当金	25	27
利息返還損失引当金	102,300	85,307
退職給付に係る負債	338	485
資産除去債務	4,159	3,893
その他	1,366	887
固定負債合計	593,581	606,787
負債合計	920,406	838,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	73,549	73,549
利益剰余金	237,058	280,590
自己株式	△19,794	△19,794
株主資本合計	354,646	398,178
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	2,832	5,664
退職給付に係る調整累計額	△1,304	△1,098
その他の包括利益累計額合計	1,528	4,565
非支配株主持分	25,327	23,710
純資産合計	381,501	426,454
負債純資産合計	1,301,908	1,265,097

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	83,942	87,247
銀行業貸出金利息	2,979	1,567
包括信用購入あっせん収益	3,741	4,412
個別信用購入あっせん収益	34	32
信用保証収益	30,369	29,846
買取債権回収高	2,276	1,996
その他の金融収益	457	197
その他の営業収益	13,523	13,989
営業収益合計	137,323	139,290
営業費用		
金融費用	5,926	4,538
債権買取原価	914	813
その他の営業費用	82,527	83,126
営業費用合計	89,367	88,478
営業利益	47,956	50,812
営業外収益		
受取利息	106	52
受取配当金	15	25
持分法による投資利益	6	2
受取家賃	142	132
その他	91	65
営業外収益合計	363	277
営業外費用		
支払利息	16	12
為替差損	41	923
保険解約損	48	—
その他	5	9
営業外費用合計	113	945
経常利益	48,207	50,144

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	36	0
関係会社株式売却益	—	9,875
特別利益合計	36	9,875
特別損失		
固定資産売却損	4	0
固定資産除却損	39	47
減損損失	—	2,370
投資有価証券売却損	—	1
投資有価証券評価損	6	—
合併関連費用	—	2,363
その他	1	0
特別損失合計	50	4,784
税金等調整前四半期純利益	48,192	55,235
法人税、住民税及び事業税	5,780	7,140
法人税等調整額	246	1,137
法人税等合計	6,027	8,277
四半期純利益	42,165	46,957
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,325	1,859
親会社株主に帰属する四半期純利益	39,839	45,098

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	42,165	46,957
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
為替換算調整勘定	△3,307	4,551
退職給付に係る調整額	△24	234
その他の包括利益合計	△3,331	4,785
四半期包括利益	38,833	51,743
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,486	48,136
非支配株主に係る四半期包括利益	1,347	3,607

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

特別損失の「合併関連費用」は、連結子会社でありましたPT. Bank Nusantara Parahyangan, Tbk.において、PT Bank Danamon Indonesia, Tbk.との合併に係る費用として計上した退職金2,158百万円、事務所閉鎖費用68百万円及び在庫廃棄費用等136百万円であります。

3. 【参考】四半期財務諸表（個別）

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府第63号）に基づいて作成しております。

(1) 【参考】四半期貸借対照表（個別）

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	72,826	78,298
営業貸付金	821,943	836,904
割賦売掛金	63,137	69,645
原材料及び貯蔵品	34	31
求償債権	52,608	54,354
その他	21,380	19,986
貸倒引当金	△58,410	△61,040
流動資産合計	973,522	998,180
固定資産		
有形固定資産	16,869	14,379
無形固定資産	7,886	6,967
投資その他の資産		
繰延税金資産	36,919	34,284
前払年金費用	5,458	4,958
その他	30,852	25,300
貸倒引当金	△990	△960
投資その他の資産合計	72,240	63,583
固定資産合計	96,996	84,930
資産合計	1,070,518	1,083,111
負債の部		
流動負債		
買掛金	494	758
コマ－シャル・ペーパー	39,998	29,998
1年内返済予定の長期借入金	134,718	105,738
1年内償還予定の社債	28,000	33,000
未払法人税等	5,348	4,452
債務保証損失引当金	8,850	8,210
資産除去債務	10	237
その他	12,899	9,515
流動負債合計	230,319	191,910
固定負債		
社債	163,000	158,000
長期借入金	258,876	289,803
利息返還損失引当金	102,300	85,307
資産除去債務	3,901	3,631
その他	1,329	850
固定負債合計	529,406	537,593
負債合計	759,726	729,503
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	76,010	76,010
利益剰余金	190,743	233,558
自己株式	△19,794	△19,794
株主資本合計	310,792	353,607
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△0	△0
評価・換算差額等合計	△0	△0
純資産合計	310,792	353,607
負債純資産合計	1,070,518	1,083,111

(2) 【参考】四半期損益計算書(個別)

第2四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収益		
営業貸付金利息	61,572	63,146
包括信用購入あっせん収益	3,741	4,412
信用保証収益	25,321	24,619
その他の金融収益	39	0
その他の営業収益	10,730	11,012
営業収益合計	101,405	103,191
営業費用		
金融費用	2,989	2,384
その他の営業費用	62,123	63,486
営業費用合計	65,112	65,870
営業利益	36,293	37,320
営業外収益		
受取利息	30	6
受取配当金	3,449	6,069
その他	226	196
営業外収益合計	3,706	6,272
営業外費用		
支払利息	16	12
為替差損	21	924
保険解約損	48	—
その他	4	3
営業外費用合計	91	940
経常利益	39,908	42,652
特別利益		
固定資産売却益	0	—
関係会社株式売却益	—	10,824
特別利益合計	0	10,824
特別損失		
固定資産売却損	3	—
固定資産除却損	37	46
減損損失	—	2,370
投資有価証券売却損	—	1
投資有価証券評価損	6	—
その他	1	0
特別損失合計	48	2,419
税引前四半期純利益	39,860	51,057
法人税、住民税及び事業税	3,081	4,039
法人税等調整額	△1	2,635
法人税等合計	3,079	6,674
四半期純利益	36,780	44,382